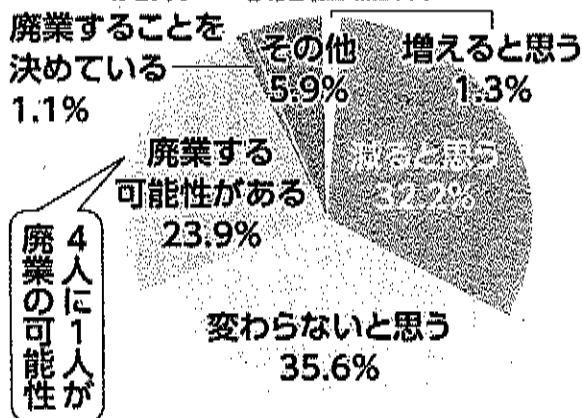


4人に1人「廃業検討」

インボイス制度導入で、4人に1人が廃業の危機を感じていると回答

アニメ業界のフリーランス インボイスで

仕事の増減予測、および 廃業の可能性(全体)



可能性がある」と回答するなど深刻な結果になっています。

アニメ業界で働くフリーランスのほとんどが大きな影響を受ける可能性があります。来年10月にインボイス制度が導入された場合、25%が「廃業する可能性がある」「廃業することを決めている」と回答。そのように答えた人を年代別にみると、20代が40・6%、30代が36・7%と全体の約8割となっています。

この調査は、アニメプロデューサーの植田益朗さんが代表世話人を務め、「インボイス制度を考えるフリーランスの会」が協力して実施。ウェブアンケートで、これまでにアニメ業界で働くフリーランス1132人が回答しています。

2021年の収入を尋ねる設問では、51・4%が「300万円未満」と回答。「1000万円以上」は3%にとどまり、回答者の97%が現在は「免税事業者」に該当しています。インボイス導入によってアニメ業界ともに同じ様な結果が出ています。

消費税のインボイス(適格請求書)制度にかかわらず、アニメ業界で働くフリーランスを対象にした意識調査の結果が20日

調査の中間集計結果が20日

調査の中間集計結果が20日